



PC 橋架設における足場について (通知)

技術基準の種類: 設計・施工
通知日: 平成元年 8 月 17 日

発管第 98 号
平成元年 8 月 17 日

殿

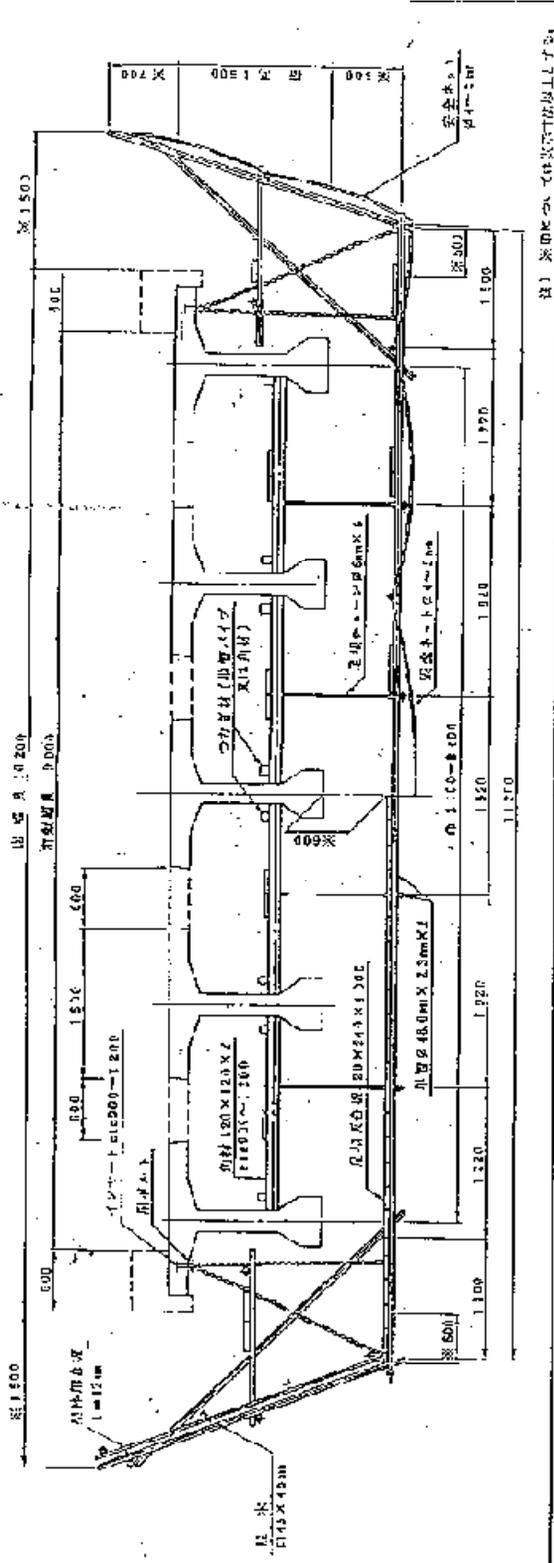
土木部長

PC 橋架設における足場について (通知)

PC 橋架設における足場のためインサート等を主桁へ埋め込むことは、塩害及び応力集中等の問題があるので、業界に対して中止するよう指導がされているところですが、施工困難箇所等一部については、別添のとおりインサート(ファインセラミックインサートを含む)の使用は可能であるので通知します。
(別添省略)

吊足場標準図

全面防護足場 一般部標準足場



全面防護足場

1. 下段足場には足場板合板 1 = 28mm (又は強度が同等品以上のもの) を全面に敷設する。
 2. 朝顔部分及び桁の上縁まで型枠用珪板 1 = 12mm (又は強度が同等品以上のもの) を取付ける。
 3. 耳桁外側上フランジ及び主桁拵部については、インサート方式を標準とし、穴あけ方式も可能である。(図-1, 2 参照)
- なお、“かぶり”部分の処理については図-3を参考とする。

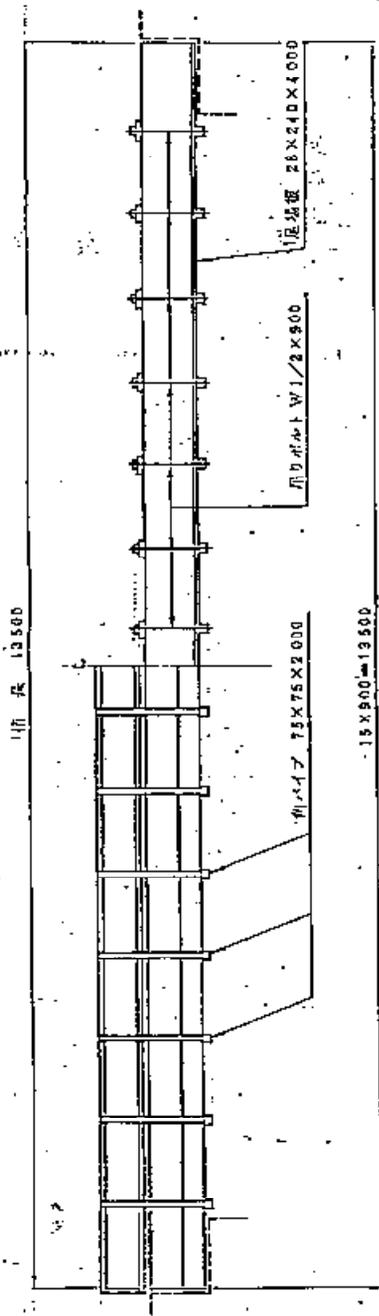
一般部標準足場

1. 下段足場には、橋脚に適用として足場板合板 1 = 28mm (又は強度が同等品以上のもの) を敷設し、その背面の下段足場全面に安全ネット(φ4~5mm)を張る。
 2. 耳桁外側上フランジ及び主桁拵部については、インサート方式を標準とし、穴あけ方式も可能である。(図-1, 2 参照)
- なお、“かぶり”部分の処理については図-3を参考とする。

全面防護足場

1. 下段足場には足場板合板 1 = 28mm (又は強度が同等品以上のもの) を全面に敷設する。
 2. 朝顔部分及び桁の上縁まで型枠用珪板 1 = 12mm (又は強度が同等品以上のもの) を取付ける。
 3. 耳桁外側上フランジ及び主桁拵部については、インサート方式を標準とし、穴あけ方式も可能である。(図-1, 2 参照)
- なお、“かぶり”部分の処理については図-3を参考とする。

側面図



平面図

